研究実施のお知らせ

2026 年 8 月 31 日 ver.1.0

研究課題名

ロボット支援下手術におけるインシデントの全科横断的分析と安全管理体制に関する研究

研究の対象となる方

2020 年 4 月 1 日から 2026 年 7 月 31 日までの間に、島根大学医学部附属病院において施行されたロボット支援手術に関連して、院内インシデント報告システムへ登録され方です。

研究の目的・意義

ロボット支援手術は近年急速に普及し、多くの診療科で実施されています。一方で、高度な医療機器や複数の医療職種によるチーム医療を必要とするため、従来の手術とは異なる安全上の課題が存在します。

本研究では、当院で報告されたロボット支援手術関連インシデントを解析し、発生状況や内容、重症度、診療科別の特徴などを明らかにします。研究成果を今後の安全管理体制の改善や医療安全対策に活用し、ロボット支援手術のさらなる安全性向上に役立てることを目的としています。

研究の方法

本研究は、診療録および院内インシデント報告システムに記録された既存情報を用いて行う後方視的観察研究です。新たな検査や治療を追加で行うことはありません。

研究で利用する情報は以下のとおりです。

年齢、性別、身長、体重
ASA-PS 分類
既往歴
インシデント内容
診療科
術式
手術時間

出血量
術中所見
術後経過
術後合併症
Clavien-Dindo 分類による重症度評価 など

収集した情報は研究用の識別番号を付与して管理し、氏名や患者 ID など個人を直接特定できる情報は研究データから除外します。研究結果は統計的に処理し、個人が特定されることがない形で解析します。

なお、本研究で取得した情報を第三者機関へ提供する予定はありません。

研究の期間

2026 年 10 月 21 日から 2027 年 12 月 31 日まで

研究の公表

本研究の成果は、学会発表および医学雑誌等で公表する予定です。公表にあたっては、個人を特定できる情報が含まれることはありません。

研究組織

この研究は次の機関が行います。

研究責任者：
島根大学医学部附属病院　ロボット手術管理部
山本徹

情報の利用停止

ご自身の情報をこの研究に利用してほしくない場合には、ご本人または代理人の方からお申し出いただければ利用を停止することができます。
なお、利用停止のお申し出は、2027 年 6 月までにお願いいたします。それ以降は解析・結果の公表を行うため、情報の一部を削除することができず、ご要望に沿えないことがあります。

相談・連絡先

この研究について、詳しいことをお知りになりたい方、ご自身の情報を研究に利用してほしくない方、その他ご質問のある方は次の担当者にご連絡ください。

研究責任者：
島根大学医学部附属病院　ロボット手術管理部　山本徹
〒693-8501 島根県出雲市塩冶町 89-1
電話　0853-20-2232　　FAX　0853-20-2229